



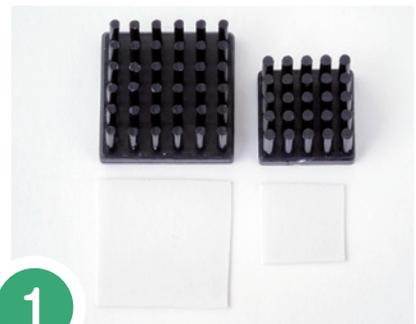
ジブン専用パソコン 2 ヒートシンクのつけ方

「ジブン専用パソコン 2」で使われている Raspberry Pi 3 Model B+ (ラズパイ 3B+) は、より高性能になったぶん、消費電力が上がり、発熱が多くなっています。そのため、ヒートシンク（熱を逃がすためのアルミの板）をつける必要があります。「ジブン専用パソコン 2」のキットにはこのヒートシンクが付属しているので、ここでは実際のつけ方について説明します。なお、ラズベリーパイをパイケースに組み込んで、カバーをつけた状態で、ヒートシンクをつけてください。



ジブン専用パソコン 2 ヒートシンクの つけ方手順

ジブン専用パソコン 2 のキットには、2 種類の大きさのヒートシンクと、ヒートシンクを貼り付けるための両面テープが付属しています。



2

ヒートシンクに両面テープを貼りつけます。両面テープの片方のはくり紙をはがしてから貼りつけてください。



3

大きいほうのヒートシンクに貼りつけた両面テープのはくり紙をはがします。



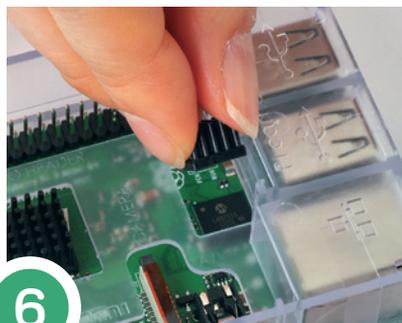
4

SoC にヒートシンクを貼りつけます。



5

小さいほうのヒートシンクに貼りつけた両面テープのはくり紙をはがします。



6

小さいほうのヒートシンクは、USB+LAN チップに貼りつけます。



7

これで、ヒートシンクをつけることができました。